## INTERNET FACSIMILE EQUIPMENT AND METHOD FOR CONTROLLING THE SAME

Patent number:

JP2002185693

**Publication date:** 

2002-06-28

Inventor:

TAKADA MAKOTO

Applicant:

**FUJI XEROX CO LTD** 

Classification:

- international:

H04N1/00; G06F13/00; H04L12/58; H04N1/32

- european:

**Application number:** 

JP20000385847 20001219

Priority number(s):

## Abstract of JP2002185693

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide Internet facsimile equipment and a communication control method capable of processing documents by validly utilizing priority designated to the documents.

SOLUTION: Internet facsimile equipment 205 designates priority to documents to be Internet facsimile-communicated through an Internet 206 or to be facsimile-communicated through a PSTN 207, and when a plurality of documents waiting for the processing of the Internet facsimile equipment 205 are present, the priority among them is compared, and the documents are transmitted, printed, and transferred in the order of priority.

Data supplied from the esp@cenet database - Patent Abstracts of Japan

(18) 日本国特許庁 (JP)

## (a)公開特許公報(A)

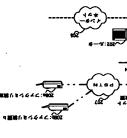
(11)特許出願公開番号

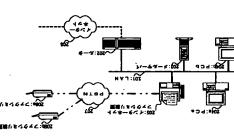
(P2002-185693A) (43)公開日 平成14年6月28日(2002.6.28) **梅開2002-185693** 

(51) Int. C1.7		機の間中	FI				テーマュード(参考)
H04N	00/1	107	H 0 4 N	1/00	107	7	50062
G 0 6 F	13/00	640	G 0 6 F	13/00	640		50075
H04L	12/58	200	H04L	12/58	200		5K030
H04N	1/32		H 0 4 N	1/32		2	
	<b>奉查请</b> 次	青宋 未請求 請求項の数16	. 10		٠	(全9頁)	· ()
(21) 出願格中	4	<b>特</b> 顧2000-385847 (P2000-385847)	(71)出頭人 000005496	900002	961		
				は土地	富士ゼロックス株式会社	机机	#
(22) 出國日	中月	平成12年12月19日(2000.12.19)		東京都	東京都港区赤坂二丁目17番22号	H	17番22号
			(72)発明者	田庵	11		
				格玉県	埼玉県岩槻市府内3丁目7番1号	37	17番1号 富士ゼロ
				ックス	ックス株式会社岩槻事業所内	数排	<b>松</b> 型 乙
			(74)代理人	100071054	54		
				弁理士	弁理士 木村 高久	⊀	
		-	Fターム(参考)		62 AA14 A	A29	5C062 AA14 AA29 AA30 AA35 AB38
					AB40 A	341	AB40 AB41 AB42 AC34 AC43
					AE02 A	£16	AE02 AE16 AF14 BD09
				200	75 AB90 C	9 Y	5C075 AB90 CA10 CA14 CD09 FF90
				5K(	30 HA06 H	B04	5K030 HA06 HB04 HB17 HC01 HC02
					HC14 H	900	HC14 HD06 JT05 LA03 LE05

(54) 【発明の名称】インターネットファクシミリ装置およびその制御方法

【映図】 文書に指定してある優先度を有効に括用して **処理を行うことができるインターネットファクシミリ装** 置及び通信制御方法を提供する。 【解決手段】 インターネットファクシミリ装置205 はインターネット206を介するインターネットファク シミリ通信やP S T N 2 O 7 を介するファクシミリ通信 する文書に優先度を指定し、インターネットファクシミ リ装置205の処理を待っている複数の文書が存在する 場合、複数の文書の優先度を比較し、優先度の高い順に 女曹を送僧、印刷及び転送する。





特許請求の範囲

公衆交換電話網に接続されるインターネットファクシミ 【酵求項1】 インターネットに接続されるとともに、

リ装置において、

前記インターネット若しくは前記公衆交換電話網経由で 送受信される文書にそれぞれ付加された優先度を抽出す 5優先度抽出手段と

竹配優先度抽出手段で抽出した優先度に基づき前配文書 に対する処理を実行する処理手段とを具備することを特

数とするインターネットファクシミリ装置。 【請求項2】 前配処理手段は、

それぞれ付加された優先度を比較し、飲比較に基づき前 R優先度が高い順に前配複数の文書に対する処理を実行 処理を待つ複数の文書が存在する場合、鮫複数の文書に することを特徴とする請求項1記載のインターネットフ アクシミリ装置。

処理中の文書に対する処理を一時停止し、前配優先度が 高い文書に対する処理を先に行い、数優先度が高い文書 に対する処理が終了した後、前配一時停止した文書に対 とし、該文書より優先度が高い文書が存在した場合、該 女書に対して処理を行っている際に、同一の処理を必要 する処理を再開することを特徴とする請求項1記載のイ 【請求項3】 前配处理手段は、 ンターネットファクシミリ装置。

ファクシミリで文書を送信するファクシミリ送信処理 【請求項4】 上記処理手段は

ファクシミリで受信した文書を電子メールの形式に変換 ファクシミリ若しくは電子メールで受信した文色の印刷 6週との少なくとも1つを実行することを特徴とする請 水項1乃至3のいずれかに配載のインターネットファク して送信するインターネットファクシミリ送信処理と、

「請求項5」 上記優先度に応じた処理を実行するか否 かを散定する散定手段を更に具備することを特徴とする 請求項1乃至4のいずれかに配載のインターネットファ ケシミリ装置。

シミリ茶種。

所定の優先度より高い場合は、数文書を予め設定された 「静水項6】 文書に対する印刷処理に際して、鮫文書 他の機器へ転送する転送手段を更に具備することを特徴 **カ印刷不能の場合に、該文魯の優先度が予め設定された** とする請求項1記載のインターネットファクシミリ数

「請求項7】 上記転送手段により転送を行うか否かお ファクシミリで受信した文書に対する優 よび上記所定の優先度を設定する設定手段を更に具備す ることを特徴とする請求項 6 配載のインターネットファ 部水顶8]

特開2002-185693

ンターネットファクシミリ装置。

公衆交換電話網に接続されるインターネットファクシミ 【諸水頃9】 インターネットに接続されるとともに、 リ被間の制御方法において、

前記インターネット若しくは前記公衆交換電話網経由で 送受信される文書にそれぞれ付加された優先度を抽出 数抽出した優先度に基づき前配文書に対する処理を要行 することを特徴とするインターネットファクシミリ装置 の監御七刊。

し、鮫比較に基づき前配配優先度が高い順に前配複数の 文書に対する処理を実行することを特徴とする請求項9 【請求項11】 文書に対して処理を行っている繋に、 【請求項10】 処理を待つ複数の文色が存在する場 合、骸複数の文書にそれぞれ付加された優先度を比較 記載のインターネットファクシミリ装置の制御方法。

存在した場合、数処理中の文書に対する処理を一時停止 し、前記優先度が高い文書に対する処理を先に行い、数 優先度が高い文書に対する処理が終了した後、前配一時 停止した文書に対する処理を再開することを特徴とする 諸求項 9 記載のインターネットファクシミリ 装置の制御 同一の処理を必要とし、骸文書より優先度が高い文書が

ファクシミリで文書を送信するファクシミリ送信処理 【請求項12】 上記処理は、

ファクシミリで受信した文書を電子メールの形式に変換 ファクシミリ若しくは電子メールで受信した文書の印刷 して送信するインターネットファクシミリ送信処理と、

処理との少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項 9万至11のいずれかに配載のインターネットファクシ ミリ装置の慰御方法。

[請求項13] 上記優先度に応じた処理を実行するか れかに記載のインターネットファクシミリ装置の制御方 否かを設定することを特徴とする請求項9乃至12いず

【請求項14】 文春に対する印刷処理に際して、歓文 春の印刷不能の場合に、該文春の優先度が予め設定され た所定の優先度より高い場合は、惣文書を予め設定され た他の機器へ転送することを特徴とする請求項9配載の

【欝水項15】 上配転送を行うか否かおよび上配所定 の優先度を散定することを特徴とする請求項14記載の インターネットファクシミリ装置の制御方法。

【韻水項16】 ファクシミリで受信した文章に対する 優先度を送信側からの公衆交換電話網経由で設定するこ とを特徴とする請求項 9 記載のインターネットファクシ インターネットファクシミリ被憚の慰御方法。 ミリ装置の制御方法。

[発明の詳細な説明]

[000]

ည

**忠度を送信倒からの公衆交換電話網経由で設定する設定** 

**手段を更に具備することを特徴とする請求項1 記載のイ** 

3

「発明の属する技術分野」本発明は、インターネットファクシミリ装置及びその制御方法に関し、特に、通信文章に設定した優先度を利用して処理をするようにしたインケーネットファクシミリ装置及び通信制御方法に関す

【従来の技術】従来、Local Area Network 以下、これをLANという)上及びインターキットと接続してデータのやりとりを行う機能と公衆交換電話網(以下、これをPSTNという)を介して通常のファクシミリメッセージ送受信を行う機能を有するインターネットファクンミリ装置が実用されている。

【0003】にのようなインターネットファクンミリ数個を利用して、通路地間の画情報のやりとりをインターネット上で行うにとが可能なので、通信コストを大幅に割壊することができる。

【0004】こで、インターネットファクシミリ通信とは通常のファクシミリメッセージを電子メールの形式に変換して近信することであり、電子メールと同様にインターネットファクシミリ通信で送信した文章にはヘッダ指線等が付函している。ヘッダ信線にはPriorityへ少ダは、本来電子メール配送サーバーでの処理優先度を指定するために使用されていたが、現在では電子メール受信者におめて出版を企画要度を示すための指摘として使用されることが多くなっている。

「発明が解決しようとする課題」しかし、インターネットファクシミリ装置では、Priorityへッグを処理に利用せず、基本的にはPriorityへッグを戦み捨てしている。また、通常のファクシミリ通信では、み倍の民を指定する年段そのものが存在しないので、インターネットファクシミリ装置では優先度を利用した処理を行うことができない。

【0006】そにで、本発明は、インターネットフナグシミリ装置では節み着てられているPriority~ッダの情報を利用し、通常のファクシミリ通信でもFu-ド等を利用して優先度を指定することで優先度に応じた処理を行うことができるインターネットファクシミリ装置及び通信側的方法を提供することを目的とする。

【既固を解決するための手段】上記目的を達成するため、耐状項1の発明は、インターネットに接続されるとともに、公衆交換電筋網に接続されるインターネットファクンミリ装電において、前記インターネット音しくは前記公衆交換電筋網駐由で送受信される文章にそれぞれ付加された優先度を抽出する優先度は抽出手段と、前記優先度に基づき前記文章に対する処理を実行する処理手段と各具領することを特徴とする処理を実行する処理手段と各具領することを特徴とす

[0008]また、請求項2の発明は、請求項1の発明において、前配処理手段は、処理を待つ指数の文書が存在する場合、験複数の文書にそれぞれ付加された優先度を比較し、際比較に基づき前配優先度が高い順に前配複数の文書に対する処理を実行することを特徴とする。 [0009]また、請求項3の発明は、請求項1の発明

において、別かないのおおよい、別かないのおおけ、別かないでおおけたおいて、前回の処理を必要とし、版文書より優先度が高い文書が存在した場合、版処理中の文書に対する処理を一部の企工、前記優先度が高い文書に対する処理を先に行い、 際優先度が高い文書に対する処理を発に行い、 数価を関いませた。 名本書の年した、前の優先度が高い文書に対する処理を発して、一部の一時の年にた文書に対する処理が発して、後、前記一時の年にた文書に対する処理が発して、多本教養とする。

[0010]また、請求項4の発明は、請求項1乃至3いずれかの発明において、上配処理手段は、ファクシミリで文章を送信するファクシミリ送信処理と、ファクシミリで受信した文章を電子メールの形式に変換して送信するインターネットファクシミリ送信処理と、ファクシミリ若にくは電子メールで受信した文章の印刷処理との少なくとも1つを実行することを特徴とする。

【0011】また、請求項5の発明は、請求項1乃至4 いずれかの発明において、上記優先度に応じた処理を実 行するか否かを設定する設定半段を更に具備することを 特徴とする。 【のの12】また、請求項の部場は、請求項1の結明において、文書に対する印刷処理に際して、較文書の印刷不能の場合に、較文書の優先度が予め設定された所定の優先度より高い場合は、較文書を予め設定された他の機能へ転送する転送手段を更に具備することを。

【0013】また、請求項7の発明は、請求項1の発明 において、上配転送手段により転送を行うか否かおよび 上配所定の優先度を設定する散定手段を更に具備することを特徴とする。

【のの14】また、請求項8の発明は、請求項1の発明 において、ファクンミリで受信した文書に対する優先度 を送信回からの公衆交換電話網径由で設定する設定手段 を買に具備することを特徴とする。 [0015]また、請求項9の発明は、インターネットに複様されるとともに、公衆交換電路額に被続されるインターネットファクッミリ装置の制御方法において、前配インターネット若しくは前配公衆交換電話網路由で送受値される文章にそれぞれ付加された優先度も出出し、繁抽出した優先度に基づき前配文章に対する処理を実行することを希覧とする。

[0007]

[0016]また、諸求項10の発明は、請求項9の発明に、請求項9の発明において、処理を待つ複数の文書が存在する場合、数複数の文書にそれぞれ付加された優先度を比較し、数比数に基づき前配配優先度が高い履に前配複数の文書に対する処理を実行することを特徴とする。

【0017】また、請水項11の発明は、請水項9の発

ည

明において、文章に対して処理を行っている際に、同一の処理を必要とし、繁文章より優先度が高い文章が存在した場合、「整処理中の文章に対する処理を一時停止し、前配優先度が高い文章に対する処理を先に行い、「整備先度が高い文章に対する処理が持てした後、前記一時停止した文章に対する処理を再開示ることを特徴とする。

[0018]また、静水項12の発明に、静水項9万至11いずれかの発明において、上配処理は、ファクシミリで文章を送信するファクシミリ送信処理と、ファクシミリで受信した文章を掲すメールの形式に変換して送信するインターネットファクシミリ送信処理と、ファクシミリ若しくは電子メールで受信した文章の印刷処理との少なくとも1つを含むにと各棒徴とする。

制御装置 1 1 5 を協えて権成されている。

[0019]また、静水道13の発明は、静水道の泊 12いずれかの発明において、上配優先度に応じた処理 を実行するか否かを設定することを特徴とする。

している。

[0020]また、諸水項14の発明は、請水項9の発明において、女者に対する印刷処理に際して、験文章の印刷不能の場合に、験文章の電光度が平め設定された所定の資光度より高い場合は、数文章を予め設定された所定の資光度より高い場合は、数文章を予め設定された他の機器へ既送することを特徴とする。

[0021]また、請求項15の発明は、請求項14の 発明において、上配価送を行うか否かおよび上配所定の 優先度を設定することを希徴とする。 【のの22】また、請求項16の発明は、請求項9の発明に、請求項9の発明において、ファクンミリで受信した文替に対する優先度を送信回からの公衆交換電話網経由で設定することを辞徴とする。

[0023] ここで、本発明のインターネットファクシミリ装置の通信制御方法では、ファクシミリ通信に用いられるオプション信号中に設定されるFコードやDTMF信号に優先度を指定して送信する。

[0024]また、本発明のインターネットファクシミリ装置の通信制御方法では、電子メールの通信管理情報を要すてッグのPriorityあるいは同等の機能を持つ強すヘッグのPriorityあるいは同等の機能を持つ値も、少くに優先度を指定して送信する。

[0025] 【発明の実施の形態】以下、本発明に係わる実施の形態 について窓杵図面を参照して詳細に説明する。 【のの26】図1は、本発明に係わるインターネットファケンミリ装置のシステム構成を示す図である。 [0027]図1に示すように、このインターネットファクンミリ装置は装置全体の削縮地理を行うCPU101、装置の削御プログラムに用いる配路装置102、使用者が装置を操作するために使用する操作技示装置103、進度原籍を開作的中央の配の装置105、面像に対して符号、後4億円、拡大、縮小等を行う画像地型装置106、投合化、位号化、拡大、縮小等を行う画像を指する調整整装置107、インターネットファクミリ全体を削御するプログラムインターネットファクミリ全体を削御するプログラム

**年間2002-185693** 

€

.

(ROM) を有するシステム側御部108、電話網に適した通信を制御するための通信側御部109、ネットワークに接続する通信を側御するためのネットワーク部御部110、組入機能するための解側御装置111、低速モードと高速モード機能を備えた変貨国装置であるモデム112、Ethernetに接続するためのEthernet I/F113、相互にデータのやり取りをするためのシステムバス114、複数の外部回線インタフェースと複数の内部通信回路を切換接続する回線均換え

[0028]上配各権成部のうち、CPU101~類制 御装置111及心回線切換え前部装置115が、上配ン ステムパス114を介して接続され、相互にデータの送 受を行っている。更に、ファクンミリからの受信のため のモデム12とEthernet 1/F113を具有 【0029】図2は、本発明に係わるインターネットファグンミリ装置205を含む通伯システムの構成を示す図である。

20 【0030】図2に示すように、このインターネットファクシッツ装置205を合む通信システムはLAN20 1、ルータ202、LAN201にネットワーク構来として微視されたメールサーバ203、PC (パーンナルコンピュータ) a 204a、PCb 204b、インターネットファクシミリ装置205から存成されている。 [0031]メールサーバ203は各ネットワーク基状のPCa204a、PCb204b、インターネットファグッツ205にとってのPOP(Post Office Protocol)サーバとして、各ネットワーク基末からの製水に応じて製品及び蓄積している数ネットワーク基末から当面された電子メールを中継して店的に配

する。 【0032】またLAN201はルータ202を介してインターネット206~接続され、他のLAN専に接続されなかのよめやりとが可されているホスト装置間で様々なデータのやりとりが可

**能である。** 【0033】このインターネットファクシミリ装置20 5はPSTN207と接続し、他の通常のファクシミリ 数据a208a若しくはファクシミリ装置b208bと

通常のファクシミリメッセージ送受信が可能である。 【0034】インターネットファクシミリ装置が行う処理は、ファクシミリの送信、電子メール送信、及び受信したファクシミリメッセージの印刷、受信した電子メールの印刷である。更に、インターネットファクシミリ装電は受信したファクシミリメッセージを電子メールに変換して転送や受信した電子メールをファクシミリメッセ

ージに変換して惰光する処理もできる。 【0035】しかし、インターネットファクッミリ装置 50 は複数の文母を回時に処理することはできないため、処

なければならない重要な文書でも順番通りに処理を待た **理待ち文書が増えていってしまい、即急に処理を開始し** なければならない。

台、本発明に係わるインターネットファクシミリ装置は 文書に指定してある優先度により処理を行うことができ [0036] そこで、処理符ち文書が複数になった場

[0037] 図3は、本発明に係わるインターネットフ アクシミリ装置に複数の文書が処理待ち状態になった場 合の優先度による処理手順を示す図である。

あり、優先度が3に散定してある。文書Bは電子メール 【0038】図3のインターネットファクシミリ装置に 女都A,B,Cの3つの文都が処理符ち状態になってい る。文書Aはファクシミリ受信による印刷待ちの状態に **受信による印刷待ちの状態にあり、優先度が5に数定し** 優先度は歓定してない。また、優先度は1~5の5段階 に分けられ、優先度1は最も優先度が低く、1段階上が **てある。文魯Cはファクシミリ送信待ちの状態にあり、** る毎に優先度は高くなり、優先度5が最も優先度が高

になっている文書A,B,Cの優先度を比較すると、文 魯B(優先度5)>文魯A(優先度3)>文魯C(優先 度なし)になっている。ただし、文書Cの優先度の設定 【0039】このインターネットファクシミリ被倒の概 先度処理の数定は有効になっているので、処理待ち状態 なしは優先度1よりも優先度は低くなる。

[0041] ここで、図1のCPU101が行う文書処 【0040】そして、このインターネットファクシミリ **装置は優先度の高い順(文書B、文書A、文書Cの順)** で処理を行う。

理中のインターネットファクシミリ装置に新規の文書処 理依頼が入った場合の処理手順について図4のフローチ ナートを参照して説明する。

否か確認する(ステップ401)。 処理中の先行文書が 存在しない場合(ステップ401でNO)、新規文書を 【0042】新規の文書処理依頼が入ると、インターネ ットファクシミリ装置に処理中の先行文書が存在するか 【0043】処理中の先行文書が存在する場合(ステッ 処理し(ステップ406)、処理手順を終了する。

っている場合(ステップ402でNO)、先行文書の处 理をそのまま穂行し(ステップ405)、先行文書の処 プ401でYES)、このインターネットファクシミリ 装置の優先度処理の設定が有効になっているか否か確認 する(ステップ402)。優先処理度の設定が無効にな 理が終了すると引き続き新規文書を処理し(ステップ4 06)、処理手順を終了する。

[0044] 優先処理度の散定が有効になっている場合 (ステップ402でYES) 、新規文書の優先度と先行 女書の優先度を比較する(ステップ403)。 先行文書 の優先度の方が高い場合(ステップ404でYES)、

先行文書の処理を続行し(ステップ405)、先行文書 の処理が終了すると引き続き新規文書を処理し(ステッ **ブ406)、処理手順を終了する。**  【0045】新規文書の優先度の方が高い場合(ステッ プ404でNO)、先行文書の処理を一時停止し(ステ 新規文書の処理が終了すると引き続き一時停止中の先行 女書の処理を再開し(ステップ409)、処理手順を終 ップ401)、新規文書を処理し(ステップ408)、

【0046】ここで、本格明に係わるインターネットフ ナクシミリ装置で優先度に応じた処理を有効にするか否 かを散定することができる。

2

[0047] 図5は、上記図1に示すインターネットフ アクシミリ装置の操作表示装置103に表示される機能 数定国面の一種成例を示す図かある。

【0048】図5が示すように、インターネットファク シミリ装置の様々な機能をこの散定画面で入力すること ができ、優先度に応じた処理を有効にするか否かを入力 することもできる。

ライト表示になっているので、優先度処理の機能は有効 優先度処理表示部を押すとハイライト表示にならなくな 【0049】この構成例では、優先度処理数示部がハイ になっている。優先度処理の機能を無効にしたい時は、 ន

【0050】本発明に係わるインターネットファクシミ リ装置は、ファクシミリ送信やインターネットファクシ ミリ送僧を行う場合、文書の送僧先等を入力するととも り、優先度処理の機能が無効になったことを示す。

【0051】図6は、優先度を設定する設定画面の一株 成例を示す図である。

8

に、文書の優先度も指定することができる。

ターネットファクシミリ送信される文書に優先度3の設 【0052】図6が示すように、充先が改谷支店のイン れ、HIGHを押すと優先度は1段階ずつ高くなり、L 定を入力している。優先度は1~5の5段階に分けら OWを押すと優先度は1段階ずつ低くなる。

ートボタンを押すと、渋谷支店のAdressに文書が 【0053】構成例では、優先度の数示を3にしてスタ インターネットファクシミリ送信され、この文書の優先 質は3に散定されたことになる。 【0054】ここで、本発明に係わるインターネットン アクシミリ装置が何らかの要因により印刷不可能になっ た場合、インターネットファクシミリ装置は受信した文 **春の優先度に応じて、LAN上の予め設定されたインタ** ま、この処理手順を図7のフローチャートを参照して説 **一ネットファクシミリ装置に転送し印刷することがで** <del>\$</del>

【0055】 インターネットファクシミリ装置が文書を 受信する (ステップ101)。 しかし、このインターネ ットファクシミリ装置は何らかの要因により文書を印刷 することができない (ステップ102) ため、このイン

20

部の数**定が無**数になっている場合(ステップ 103でN なったいるか否か確認する(ステップ103)。 転送機 〇)、文書が印刷可能になるまで待機し(ステップ70 ターネットファクシミリ装置の転送機能の数定が有効に 8)、処理手順を終了する。

0)、文書が印刷可能になるまで待機し (ステップ 10 ネットファクシミリ装置に予め敷定してある優先度を比 数し (ステップ104) 、インターネットファクシミリ (ステップ103でYES) 、文魯の優先度とインター [0056] 転送機能の設定が有効になっている場合 装置の優先度の方が高い場合(ステップ105でN

【0051】文書の優先度の方が高い場合(ステップ1 0 5 tYES)、予め設定されていたLAN上の印刷可 (ステップ106) 、 暦꿃されたインターネットファク シミリ装置は文書を印刷し(ステップ107)、処理手 能なインターネットファクシミリ装置に文書を転送し 何を終了する。

8)、処理手順を終了する。

アクシミリ装置で優先度に応じた転送処理を有効にする か否かを散定することができる。図5が示す機能散定画 面の優先度転送表示部を押すと優先度転送機能の設定画 【0058】ここで、本塾町に保わるインターネットフ 面が表示される。

【0059】図8は、優先度転送機能が有効に設定して ある設定画面の一構成例を示す図である。

【0060】図8が示すように、優先度転送機能の有効 **表示部がハイライト表示になっているので、優先度転送** 効に設定してある場合、転送できる文書の優先度を設定 機能は有効になっている。そして、優先度転送機能が有 する画面が表示される。 【0061】ここで、優先度転送機能の設定及び転送で きる文書の優先度は上記図1のシステム制御部108に 配録される。

4、5であれば他の装置に転送し、優先度1、2及び設 [0062] 例えば、図8が示す構成例では、優先度を **庇なしかをたば他の滋聞に敷払しないで、インターネッ** トファクシミリ装置が印刷可能に復帰するまで待機させ 3に散定しているので、受信した文杏の優先度が3、

[0063] この優先度を予め設定することで、受信し た文書を全て他の装置に転送するのではなく、優先度が 設定した優先度より高い文書は他の装置に転送され即象 に印刷され、優先度が設定した優先度より低い文書は装 置が印刷可能に復帰するまで待機することで、重要な文 **告をより早く印刷することが可能になる。** 

る。図8が示す優先度転送機能の優先度を散定する設定 画面の吹べージ教示部を押すむ、優先度転送機能の転送 【0064】また、本発明によるインターネットファク シミリ装置で転送させる装置を予め散定することができ 装置を散定する数定画面が表示される。

時間2002-185693

9

)

[0065] 図9は、優先度転送機能の転送装置を散定 する数従国面の一権成例を示す図らもる。

[0066] 図9が示すように、LAN上で敬頼されて いるインターネットファクシミリ装置が表示され、転送 させてもよい装置の数示を押すと扱示部がハイライト数 A装置と I FAX -- C装置の表示部がハイライト表示に なっているにで、IFAX-A装置とIFAX-C装置 が転送装置に散定されたことになる。逆に転送しない装 個に数定する時はハイウイト表示になっている表示部を **齳すと、ハイライト敷示むなくなり、鴨送しない装置に** 散定されたことになる。図9が示す構成例では、1FA 【0067】ここで、優先度転送機能の転送装置の散定 示になる。例えば、図9が示す構成例では、IFAX-X-B装置が転送装置に歓応されていないことになる。 は上記図1のシステム制御部108に記録される。

【0068】図10は、優先度転送機能が無効に設定し 【0069】図10が示す構成例では、優先度転送機能 **ためる設定画面の一構成例を示す図である。** 

の無効数示部がハイライト数示になっているので、優先 度極法機能は無効になっている。そして、転送する文書 の優先度と転送装置の歓定画面が表示されないので、優 先度と転送装置を散定することができない。 ន

【0070】図11は、優先度転送機能の確認画面の-構成例を示す図である。

優先度転送機能の確認画面を見ることで優先度と転送装 閏の散定状況を強認することができる。図11が示す構 成例では、優先度が3に散定してあり、転送装置が1F AX-AとIFAX-Cに散定してあるということが確 【0071】優先度転送機能が有効になっている場合、

し、ファクシミリメッセージ送信の場合、Fコードやロ TMF信号等を用いて優先度を設定することで、送受信 【0072】ににで、楓子メール送信の協合、楓子メー ルのヘッダのPriorityを用いて優先度を散定 女春の優先度指定が可能になる。

[0073]

[発明の効果] 以上説明したように本務明によれば、フ ナクシミリ通信及びインターネットファクシミリ通信の 女眷に優先度を指定し、優先度に応じた処理をすること で、重要な文書を即急に送信、印刷及び転送することが 可能になり、インターネットファクシミリ装置の利便性 が増すという効果を繋する。

[図1] 本発明に係わるインターネットファクシミリ装 [図面の簡単な説明]

【図2】本発明に係わるインターネットファクシミリ装 置205を含む通信システムの構成を示す図である。 置のシステム構成を示す図である。

[図3] 本発明に係わるインターネットファクシミリ装 置に複数の文書が処理符も状態になった場合の優先度に よる処理手順を示す図である。

ည္သ

特限2002-185693

ε

操作表示装置

【図4】文書処理中のインターネットファクシミリ装置 に新規の文書処理依頼が入った場合の処理手順を示す図

旣取装置 印字装置

> 0.5 901 107 0.8 601

[<u>X</u>2] 206:エンターチット ファクシミリ機関

Ethernet I/F

ネシトワーク制御部

點御装置 動信動御部

.01

【図7】印刷不可能なインターネットファクシミリ装置

が文書を受信した場合、受信した文書をLAN上の別の インターネットファクシミリ装置に転送し印刷する処理

システム制御部

【図6】インターネットファクシミリ装置の操作表示装

置に表示される優先度を設定する設定画面の一構成例を

画像处理装置 画像蓄積装置

【図5】 インターネットファクシミリ装置の操作表示装

置に表示される機能散定画面の一構成例を示す図であ

回線切換え制御装置

1.5 0.0 202

LAN

【図8】優先度転送機能が有効に設定してある設定画面

手順を示すフローチャートである。

[図9] 優先度転送機能の転送装置を散定する散定画面 [図10] 優先度転送機能が無効に設定してある設定画

の一権成例を示す図である。 の一種成例を示す図である。

ンーキシー

203

204a 204b

システムパス

(<u>8</u>3

インターネットファクシミリ装置

205

公衆交換電話網 (PSTN)

インターネット・

8

【図11】優先度転送機能の確認画面の一構成例を示す

面の一構成例を示す図である。

ファクシミリ装置a ファクシミリ装置も

208a 206 207

208b

101 CPU [符号の説明]

[XI]

CPU

11(システム)(ス

図4]

XBA (FAXBE) 文章C (FAX基度) 画を扱:音をなし 処理符ち文書

X 2 mg 2

新姓文都是包括

